山辺小学校だより

山と語る

令和8年10月 16日（金）

第4号

文責　（中山）

～ 2学期　充実の毎日を過ごしています ～

暑かった夏も過ぎ、実りの秋を迎えています。先日は校庭に猿が出没し、先週は木にヘビがいました。子ども達は「猿だ～ヘビだ～」と言って知らせにきてくれます。石を投げたりいじめたりしないところが山辺の子ども達の優しいところです。豊かな自然の中にある山辺小だなあと思いつつ、子ども達に危害が及んだら困るので、安全管理はきちんと行いたいと思っております。

さて、来週末はいよいよ音楽会。体育館では本番に向けて、細かいところまで練習を重ねています。子ども達には「音楽が大好きな人もいれば、歌うことや楽器を演奏することが少し苦手だなと感じている人もいると思います。音楽会は間違えずに上手に演奏することだけが大切なのではなく、友だちと心を合わせて、一つの音楽を作ることに意味があり、一人ひとりの音が違うからみんなで奏でる音楽は素敵なんだよ。」と伝えています。ぜひ、お子さんの頑張りを応援にご来校ください。ただ、いつもお願いしているとおり、駐車場は「駐車券のある方のみ」停めることができます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。





先日、シルバー人材センター松本の山辺地区の皆様がボランティア活動で校内の環境整備をしてくださいました。校内の環境整備になかなか手が回らず、地域の方からお叱りをいただくこともあり、悩みの一つなのですが、おかげ様で見違えるようにきれいになりました。子ども達も「きれいになったね。」と話していました。地域の方に支えられていることを実感しております。ありがとうございました。

５年生は「するじゃん会」の方々と１年間お米作りを体験させていただきました。おかげ様で、先日脱穀を終えることができました。江戸時代に発明されたという「千歯扱き（せんばこき）」や明治時代末～大正時代に考案された「足踏み脱穀機」を使っての体験。現代のコンバインを使っての脱穀等、様々な体験もすることができました。今後はお米の販売、調理活動、交流活動と学習も深まっていくことと思います。





音楽会が終わると山辺小の特徴ある行事の一つ、持久走大会があります。11月20日（金）です。長距離を走ることが得意な子もいると思いますが、それでも長く走ることは自分との闘いですね。

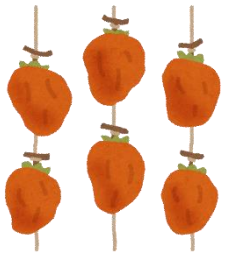
練習も少しずつ始めていく予定です。体調が悪い時、ちょっといつもと違うなと思う時など無理はしないようにお家でも様子を見ていただけるとありがたいです。

誰かと比べるのではなく、昨日の自分より少しだけ頑張れる自分を目指して心も身体も鍛える機会になるといいなあと思っています。

【ご連絡とお願い】

１１月の予定

２日（月）特支なかよし遠足　全校５時間授業（下校　１４：４０）
４日（水）【水曜日課】
９日（月）児童会
１１日（水）６年生修学旅行①　【水曜日課】
１２日（木）６年生修学旅行②
１３日（金）６年生休業日
１６日（月）全校５時間授業（下校　１４：４０）



１８日（水）【水曜日課】
２０日（金）持久走大会　　４・５年生スキー教室下見（４・５年生の下校時刻　１３：５５）
２５日（水）スクールカウンセラー来校　【水曜日課】
２６日（木）就学時発達検査（全校３時間授業　　給食あり　下校１３：００）
３０日（月）読書旬間　全校５時間授業（下校１４：４０）

〇欠席連絡について

昨年もお願いしましたが感染症の流行の時期に入ってきました。今年度はインフルエンザの流行が早くから始まっていて驚いています。今後も流行の拡大が予想される場合は学級閉鎖等の措置をとらせていただくこともあります。

体調を崩した場合は医療機関を受診していただき、早目に欠席連絡をいただけると助かります。

また、場合によっては登校前に学級閉鎖等を決める場合もありますので、**「C4th Home&School（略称H&S）の確認をよろしくお願いします。**

〇タブレット端末の活用について

新しいタブレット端末の導入から１年がたとうとしています。授業中や、ご家庭で、それぞれの学年に応じ活用をしています。ほとんどの子ども達は「学習用に活用する端末である」ということをよくわかっていて無茶な使い方はしません。さすがです。学校でも「情報モラル」については丁寧に扱っているところではありますが、ご家庭でも「人を傷つける使い方はしない」ということについてお話いただけるとありがたいです。

松本市ではお子さんの健全な成長のために、22時～6時まではインターネットに接続できない仕様になっています。また、故意にタブレットを傷つけたり、壊したりした場合、タッチペンをなくしてしまった場合など実費で弁償をしていただくこともありますので、使い方についてはご家庭でもご確認ください。

「山辺小のマスコットキャラクターを作りたいです」「（テレビ番組の）学校かくれんぼに出たいんだけどいいですか？」「サツマイモが採れたら焼きいもをしたいんだけどいいですか？」「サプライズで担任の先生をびっくりさせたいです・・・」子ども達は夢がいっぱいあるようで、校長室を訪れてはやりたいことを話してくれます。

せっかく思いついたことを実現させるために誰をどんなふうに巻き込んで、動かしていけばその願いが実現するか勉強するよい機会です。子ども達の「やりたい」が実現できる楽しい学校になるといいなあと思っています。